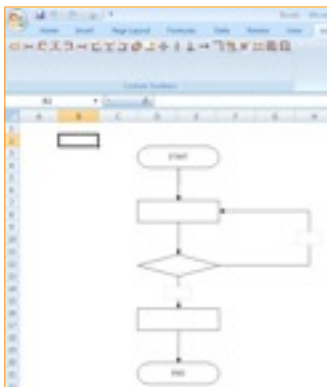


HAYA²



HAYA² FLOW

Flowchart add-in for Microsoft Excel

取扱説明書

はじめに

このたびはMicrosoft Excel用アドインソフト、**HayahayaFlow**をご利用いただきありがとうございます。

このソフトはExcelにフローチャートを簡単に作成する機能を追加するアドインです。
はじめにこの説明書をよくお読みいただき、エンドユーザーライセンスにご同意いただいた上でご利用ください。

エンドユーザーライセンス契約

1. HayaHayaFlow本体、およびマニュアル等、付属物一式の著作権は作者に属します。
2. 本ソフトウェアを作者の許可なく改変する事はできません。
3. 本ソフトウェアを作者の許可なく他人に再配布する事はできません。
4. ライセンスキーの購入は、本ソフトウェアの永続的なサポートを保証するものではありません。
5. 本ソフトウェアの使用によりなんらかの損害があった場合でも、損害への保証はいたしかねます。
6. あらかじめご利用いただく環境で本ソフトウェアが動作するを確認した上でライセンスキーをご購入下さい。
7. 価格、仕様、利用許諾契約は予告なく変更される事があります。
8. ライセンスキーはシングルユーザーライセンスです。ご購入いただいた本人が使用する場合、複数の環境にインストールいただけます。

はじめに / エンドユーザーライセンス契約	2
必要なシステム構成	3
フローチャートについて	5
チュートリアル フローチャートを作成する。	6
フローチャートの作成	7
外部処理の作成	11
コネクタ形状の変更 / 矢印方向の変更	12
フックした状態でオートシェープを追加する / セルを正方形にする。	13
グリッドの表示を切り替える / ワークシートの表示倍率を切替える。	14
からまったコネクタを整理する	15
フローチャートのサンプル	16
HayaHayaFlowのセットアップ	18
Windows用 2007	18
Windows用 2000-2003	21
Mac用 X-2004	24
お試しモード、ライセンスキーの購入について / ライセンスキーの登録	26
HayaHayaFlowの削除	27
仕様、制限事項	37
サポート情報	38

必要なシステム構成

このソフトの動作には、この欄に記載のあるバージョンのMicrosoft Excel が必要です。

ご注意：このソフトにはExcel 本体は含まれません。あらかじめご用意ください。

Windows

OS のバージョンが日本語版のWindows XP,VISTA,7 で、

VBA (Visual Basic ForAppication) を実行可能な

Microsoft Excel 2000 for Windows

Microsoft Excel 2003 for Windows

Microsoft Excel 2007 for Windows SP2

が動作するパーソナルコンピューター

仮想環境上のOSは動作保証対象外となります。

Machintosh

OS のバージョンがMacOSX 以上で、VBA (Visual Basic ForAppication) を実行可能な

Microsoft Excel X for Mac

Microsoft Excel 2004 for Mac、Excel 2011 for Mac







が動作するApple Machintosh

ご注意：Microsoft Excel 2008 for Mac には対応していません。

フローチャートについて

フローチャートは記号をつなぎあわせる事で処理や判断の過程を表します。

フローチャートには多くの種類の記号があります。HayaHayaFlowでは表1にある記号を使い、Excelのオートシェープでフローチャートを作成します。

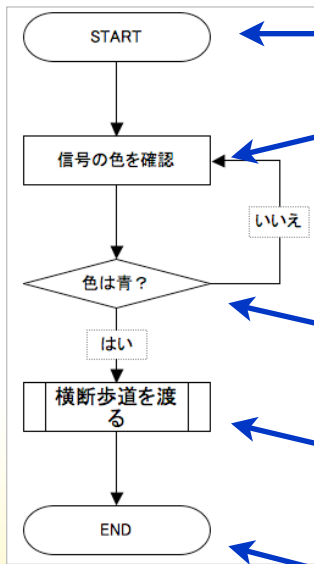
記号	名前	説明
	端子	フローチャートの開始、または終了を表します。
	処理	処理や行動など実行する内容を表します。
	判断	選択が必要な内容を表します。
	ラベル	判断結果を表します。
	外部処理	他に手順がある事を表します。
	コネクタ	各記号を結んで、手順の流れを表します。

チュートリアル フローチャートを作成する

ここではHayaHayaFlowを使用してフローチャートを作成していきます。

あらかじめExcelにHayaHayaFlowをセットアップしておきます。

チュートリアルでは下にあるフローチャートを作成していきます。



START（開始）という文字を端子に書く事で、フローチャートの開始を表しています。

“信号の色を確認”する、という行動（処理）を表しています。

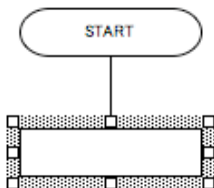
“信号の色が青かどうか”という判断を表しています。判断の結果が、青の場合は次の実行内容へ、そうでない場合は一つ前にもどっています。


“横断歩道を渡る”という処理を外部処理で表しています。外部処理はほかに処理のフローがある事を表します。

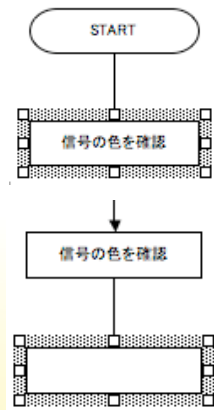
END(終了)という文字を端子に書く事で、フローチャートの終了を表しています。

■フローチャートの作成


HayaHayaFlowではツールバーの各ボタンをクリックする事でフローチャートを作成します。

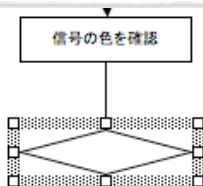



 ボタンをクリックして、“端子”と“処理”のオートシェープを追加します。

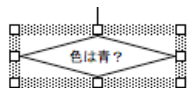


“処理”のオートシェープをクリックして選択し、内容を入力します。


 ボタンをクリックして、さらにオートシェープを追加します。

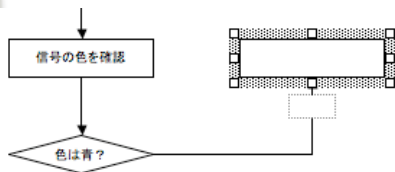



そのまま  ボタンをクリックしてオートシェープの形を”判断”に変更します。

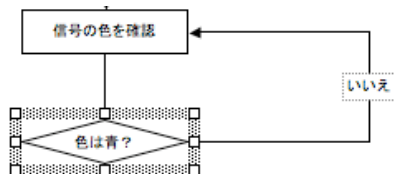


判断内容を入力します。

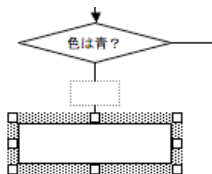
判断結果を追加するためツールバーの  ボタンをクリックしてツールバーをラベル付きモードにします。




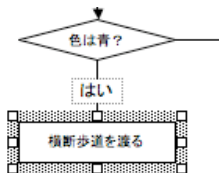
 ボタンをクリックして右上方向にラベルと端子のオートシェープを追加します。



“処理”のオートシェープを削除し、
残ったコネクタの先を、戻る先のオート
シェープに接続します。
判断ラベルに内容を入力します。



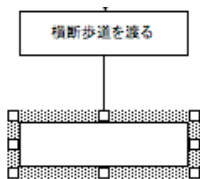
ふたたび“判断”のオートシェープを選択し、 ボタンを
クリックして下方向にラベルと端子のオートシェープを追
加します。



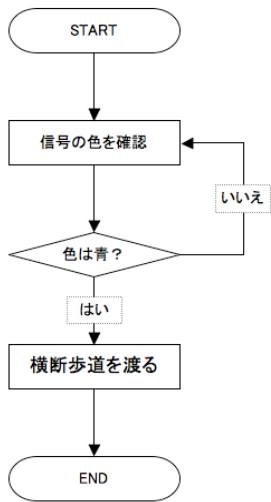
追加された“処理”のオートシェープに内容を入力します。



ボタンをクリックしてツールバーをラベル無しモードにもどします。



をクリックして"処理"のオートシェープを追加します。



フローチャートの完成です。

■外部処理の作成

処理の内容をより詳しく別のフローチャートで表したい場合に、外部処理を作成します。例として作成したフローチャートの処理“横断歩道を渡る”を外部処理にします。



対象とするオートシェープを選択します。




+
SUB ボタンをクリックすると確認のダイアログが出るのでOKをクリックします。

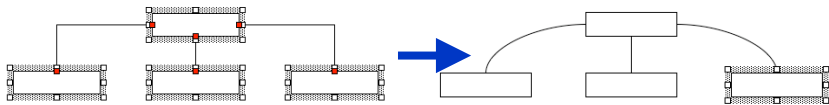



プロセス名を持ったワークシートが追加されます。追加されたワークシートには、元のシートへのリンク、端子のオートシェープ、プロセス名が表示されます。


リンクが設定されたオートシェープにテキストを入力するには、Excelのツールバーに




ある  オートシェープ選択ボタンを押された状態にしてから選択します。

■コネクタ形状の変更







図形をすべて選択した状態（左側の状態）で  ボタンを2回クリックします。
選択された図形のオートシェープが右の形になります。

クリックしたツールバーのボタンは  に替わります。

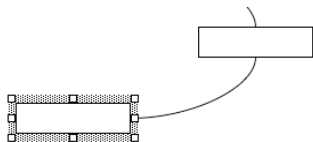
コネクタ形状変更ボタンはクリックすると    の順で変化します。



■矢印方向の変更



コネクタを選択した状態で  ボタンをクリックするとコネクタの矢印を変更する事が
できます。ボタンをクリックする毎に    の順で変化します。

■フックした状態でオートシェープを追加する



 ボタンをクリックするとボタンが  になります。


 ボタンをクリックするとフックした状態でオートシェープが追加されます。

■シートのセルを正方形にする

	A	B	C	D
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				

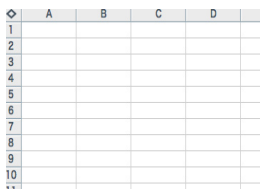


	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N
1														
2														
3														
4														
5														
6														
7														
8														
9														
10														
11														

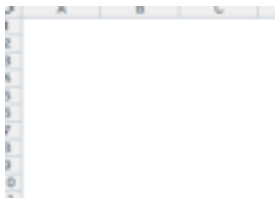
 ボタンをクリックし、表示された確認ダイアログのOKボタンをクリックするとワークシートのセル幅と高さがA1セルの高さと同じサイズの正方形になります。

EXCELを方眼紙のように使いたい時に便利です。

■グリッドの表示を切り替える



	A	B	C	D
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				



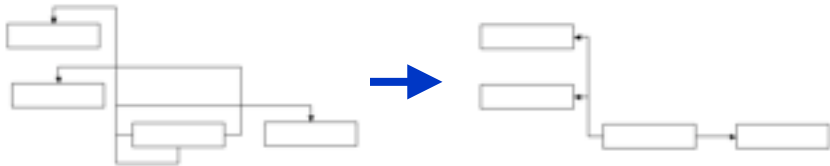
ボタンをクリックするとグリッドの表示、非表示が切り替わります。

■ワークシートの表示倍率を切り替える



ズームボタンをクリックするとワークシートの表示倍率を5-10%単位で調整できます。


■こんがらがったコネクタを整理する



ボタンをクリックするとコネクタを最短距離で再接続します。

■オートシェープの移動（廃止予定）

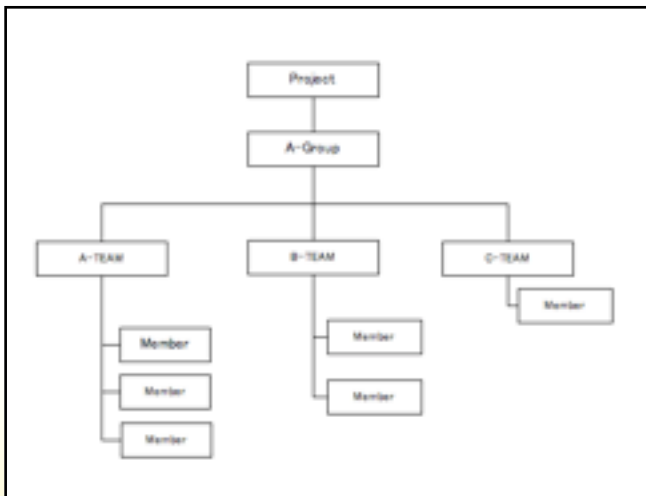


ボタンをクリックするとに変更され、選択したオートシェープの移動ができます。この機能は次のバージョンから廃止を予定しています。

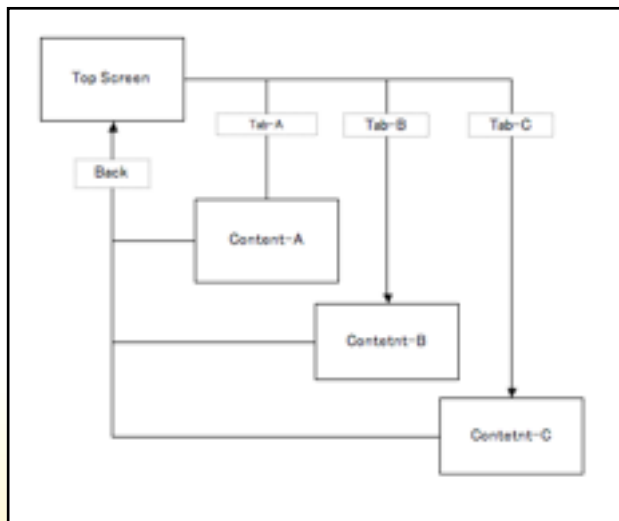
フロー図のサンプル

チュートリアルにある機能を使って、
組織図や画面遷移図、トーナメント表などの作成にもご利用いただけます。

組織図



画面遷移図




Excel (WIN用バージョン2007)へのセットアップ

ダウンロードしたファイル“HayaHayaFlow-JP.zip”を解凍します。

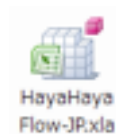
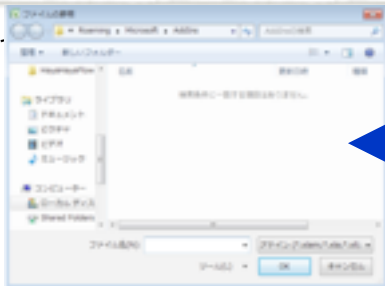
解凍したフォルダ内に以下のファイルがある事を確認します。

ファイル拡張子.xla“HayaHayaLow-JP” ファイル拡張子.xla

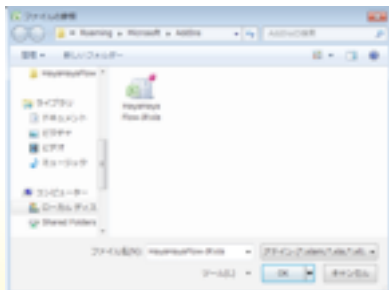
Excel2007を起動し、 リボンをクリックします。下にあるExcelのオプションボタンをクリックします。開いたダイアログの“アドイン”をクリック、下にある設定ボタンをクリックしてアドインダイアログを開きます。



アドインダイアログにある
参照ボタンをクリックします。



ファイルの参照ダイアログが開くので、
ダイアログの中に
"HayaHayaFlow-JP.xla"ファイルを
ドラッグドロップで移動します。



OKボタンをクリックして閉じます。



アドインダイアログに

“HayaHayaFlow-JP”がチェックが入った状態で追加されている事を確認します。

そのままOKボタンをクリックしてアドインダイアログを閉じます。



アドインタブを選択し、“HayaHayaFlow”のツールバーが表示されるとセットアップ完了です。

フローチャートの作成は図形を選択する事が多いので、図形を選択するオートシェープ選択ボタンをクイックアクセスバー（リボンの右にあるエリア）に表示（青い丸印の状態）しておくと便利です。

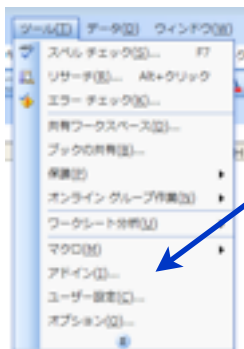
Excel (WIN用バージョン2000-2003)へのセットアップ

ダウンロードしたファイル“HayaHayaFlow-JP.zip”を解凍します。

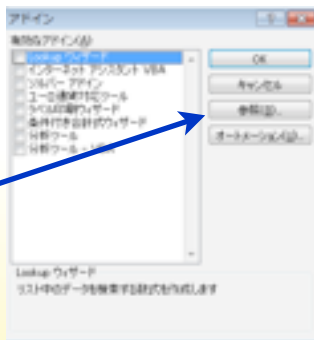
解凍したフォルダ内に以下のファイルがある事を確認します。

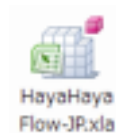
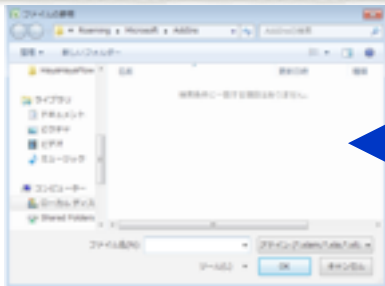
“HayaHayaLow-JP” ファイル拡張子.xla

Excelを起動し、メニューの“ツール”から“アドイン”をクリックし、アドインダイアログを表示します。

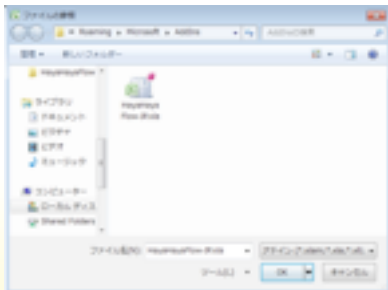


アドインダイアログにある参照ボタンをクリックします。





ファイルの参照ダイアログが開くので、
ダイアログの中に
"HayaHayaFlow-JP.xla"ファイルを
ドラッグドロップで移動します。



OKボタンをクリックして閉じます。



アドインダイアログに

“HayaHayaFlow-JP”がチェックが入った状態
で追加されている事を確認します。

そのままOKボタンをクリックして
アドインダイアログを閉じます。



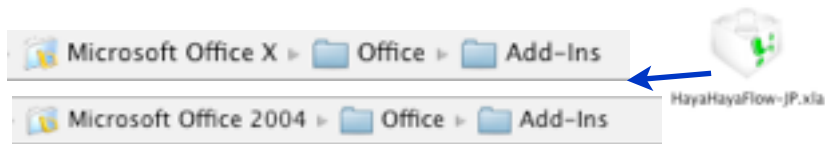
Excelのウィンドウ内に“HayaHayaFlow”のツールバーが表示されると
セットアップ完了です。

Excel (Mac用バージョンX-2004,2011)へのセットアップ

ダウンロードしたファイル“HayaHayaFlow-JP.zip”を解凍します。

解凍したフォルダ内に以下のファイルがある事を確認します。

“HayaHayaLow-JP” ファイル拡張子.xla



Excelがインストールしてあるフォルダ内の“Office”フォルダの中にある

“Add-Ins”フォルダの中に“HayaHayaLow-JP.xla”ファイルをドラッグ&ドロップします。



メニューのツールからアドインをクリック
します。

表示されたダイアログにある選択ボタンをクリックしアドインの選択ダイアログを表示します。



表示されたファイル選択ダイアログで Add-Insフォルダを選択し、中にある “HayaHayaFlow-JP.xla”ファイルを選択し、開くボタンをクリックします。

HayaHayaFlow-JPのチェックボックスが入った状態で、OKボタンをクリックします。



“HayaHayaFlow”のツールバーが表示されるとセットアップ完了です。

お試しモード、ライセンスキーの購入方法について

HayaHayaFlow は最初お試しモードとして動作します。

お試しモードの間はExcel1回の起動につき最大10回まで操作（クリック）可能です。

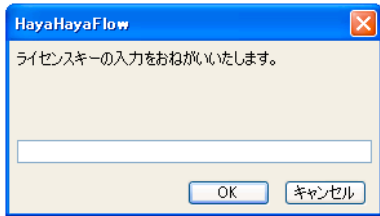
お試しモードの操作回数を越えた場合、Excelを再起動すると再び10回まで操作が可能になります。期間の制限はありません。

ライセンスキーのご購入方法につきましてはサイトにてご案内しています。

<http://flow.haya2.jp/jp>

ライセンスキーの登録

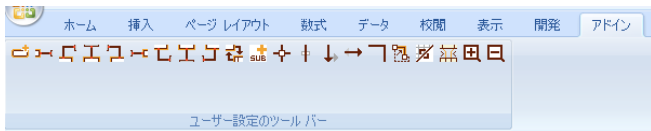
お試しモードの操作回数が20回になると表示される、ライセンスキーの入力を確認するダイアログでOKボタンをクリックすると、ライセンスキーの入力ダイアログが表示されます。



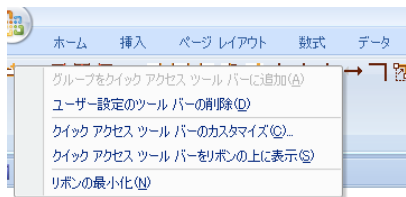
表示されたダイアログにライセンスキーを入力しOKボタンをクリックするとライセンスキーの登録が完了します。

HayaHayaFlowの削除 (Win用Excel2007)

■ツールバーの削除




“アドイン”タブに移動し、ユーザー設定ツールバーのHayaHayaFlowツールバーの上で右クリックします。



表示されたポップアップからユーザー設定ツールバーの削除をクリックします。削除を確認するダイアログが出るので“はい”ボタンをクリックして削除します。

■ファイルの削除

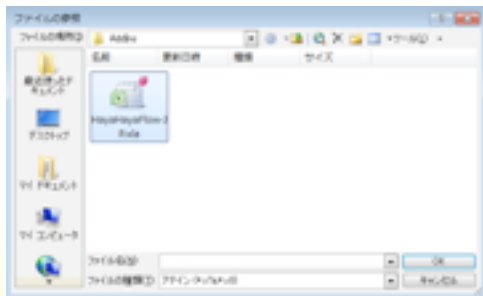
Excel2007を起動し、 リボンをクリックします。下にあるExcelのオプションボタンをクリックします。開いたダイアログの“アドイン”をクリック、下にある設定ボタンをクリックしてアドインダイアログを開きます。



表示された“アドイン”ダイアログで、“HayaHayaFlow-JP”の左側にあるチェックボックスにチェックが入っている場合は、チェックが外れた状態にします。“OK”ボタンをクリックしてダイアログを閉じます。

一度Excelを終了し、ふたたびExcelを起動します。

もう一度アドインダイアログを開き、参照ボタンをクリックします。



表示されたファイルの参照ダイアログで、“HayaHayaFlow-JP”ファイルを選択し、

右クリックで表示されるポップアップの削除をクリック、

またはダイアログのツールバーにある削除ボタンをクリックして、ファイルを削除します。

キャンセルボタンをクリックしてダイアログを閉じます。

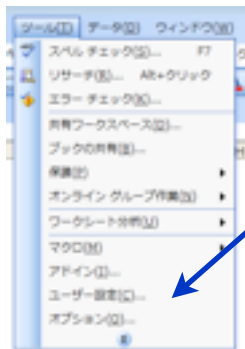


削除を確認するダイアログが出るのでOKボタンをクリックします。

アドインダイアログから“HayaHayaFlow-JP”がなくなれば削除完了です。

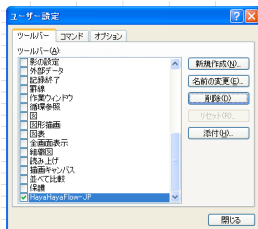
HayaHayaFlowの削除 (Excel2003)

■ツールバーの削除



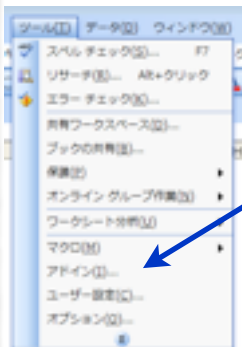
Excelを起動し、メニューの“ツール”から

“ユーザー設定”をクリックし、ユーザー設定ダイアログを表示します。

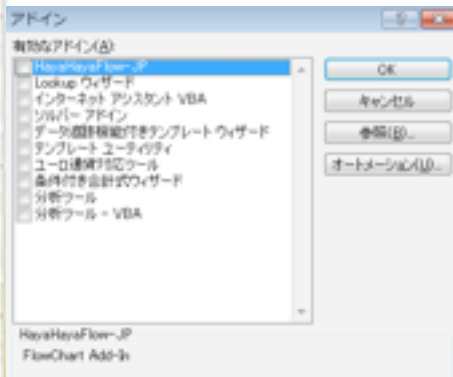


表示された“ユーザー設定”ダイアログの“ツールバー”タブから、“HayaHayaFlow-JP”を選択し、“削除”ボタンをクリックします。

■ファイルの削除



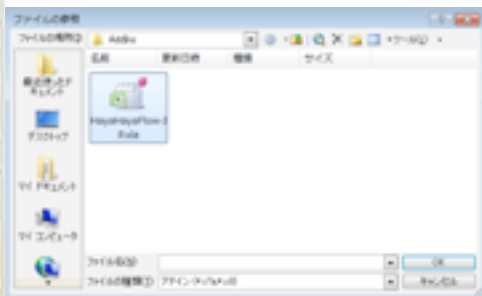
メニューの“ツール”から“アドイン”をクリックし、アドインダイアログを表示します。



表示された“アドイン”ダイアログで、“HayaHayaFlow-JP”の左側にあるチェックボックスにチェックが入っている場合は、チェックが外れた状態にします。
“OK”ボタンをクリックしてダイアログを閉じます。

一度Excelを終了し、ふたたびExcelを起動します。

もう一度アドインダイアログを開き、参照ボタンをクリックします。



表示されたファイルの参照ダイアログで、“HayaHayaFlow-JP”ファイルを選択し、
右クリックで表示されるポップアップの削除をクリック、
またはダイアログのツールバーにある削除ボタンをクリックして、ファイルを削除します。

キャンセルボタンをクリックしてダイアログを閉じます。



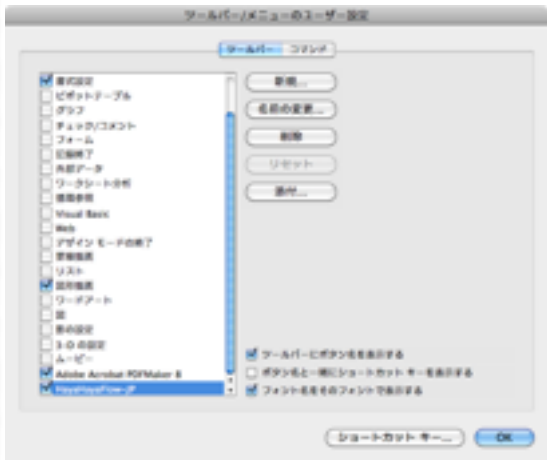
削除を確認するダイアログが出るのでOKボタンをクリックします。

アドインダイアログから“HayaHayaFlow-JP”がなくなれば削除完了です。

HayaHayaFlowの削除（Mac用X-2004）

■ツールバーの削除

Excelを起動し、メニューの“ツール”から“ユーザー設定”をクリックし、ユーザー設定ダイアログを表示します。



表示された“ユーザー設定”ダイアログの“ツールバー”タブから、“HayaHayaFlow-JP”を選択し、“削除”ボタンをクリックします。

■ファイルの削除



一度Excelを終了します。

FinderからExcelがインストールしてあるフォルダ内の“Office”フォルダの中にある
“Add-Ins”フォルダを開き、中にある“HayaHayaLow-JP.xla”ファイルをゴミ箱へドラッ
グドロップしてファイルを削除します。

以上で削除は完了です。

仕様、制限事項

■追加されるオートシェープの仕様

追加されるオートシェープの書式は以下のとおりです。

オートシェープの線幅 0.25pt

線の色 黒

背景の色 白

フォントの大きさ 9ポイント

フォントの色 黒

文字揃え 横：センター揃え

オブジェクトの位置関係：セルに合わせて移動やサイズ変更をしない

HayaHayaFlowは Excelのアドインソフトのため。Excelの機能を越えた操作は出来ません。このため主に以下の制約があります。

共有したワークシートではオートシェープを追加する事は出来ません。

保護されたエクセルブックではワークシートを追加できません。

結合したセルは正方形になりません。

ツールバー初期化のため、起動時にクリップボード（メモリ）を使用します。

Excel2007以降ではシェープの形を変更すると、接続されているコネクタが外れます。これはExcelのバグによるものです。この問題については米国Microsoftに改善を要求していますが、現在のところ解消されていません。

サポート情報

商品、販売、操作方法についてのお問合せは、メールにて承ります。

メールアドレス：support@haya2.jp

HayaHayaFlowの最新情報は以下のサイトにてご確認ください。

<http://flow.haya2.jp/jp>

■商標について

Microsoft、Windows、Visual Basic および Excel は米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
Macintoshは、米国Apple, Inc.の商品名称です。